



炉端の会
2020.08

「炉端の会」のひとり言-1

◇「炉端の会」、草バッチチームの紹介

草バッチチームの発足はH26年4月からです。それまでは個人的に園外でバッチ作りを覚えた方が作品を披露していたことが始まりでした。その後、作る人が増え約30名が在籍しています。皆様からも高い評価を受け、現在に至っています。

古民家の解説の傍ら昔から伝わる子供の草玩具を紹介していこうと現在も続けています。

子供たちだけでなく外国の人からも喜ばれ、メンバーのやりがいの一つとなっています。

年2~3回ほどバッチ教室を開催し技術の向上を図っていますが今年(令和2年)の春は中止としました。

当番日の自主活動を中心として行きたいと思いますが、今(令和2年7月現在)は、残念ながら活動の休止をせざるを得なくなっております。

作り方は簡単です。皆さんも是非チャレンジして見ませんか。

遠慮無く声をかけてください。
お待ちしております。

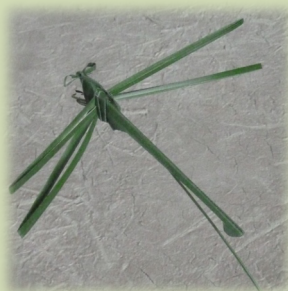
○草バッチ教室の様子です○



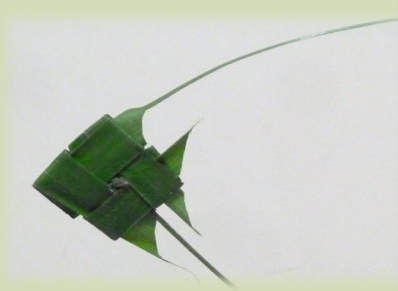
○草バッチ作品の一例です○



(カタツムリ)



(トンボ)



(エンゼルフィッシュ)



(おんぶバッチ)

「炉端の会」のひとり言-2



炉端の会
2020.08

◇Withコロナに伴う「炉端の会」の新しい活動の有り様について

①当面の間は、原則的に曜日班毎の有志の方々を中心にした活動。(体調に問題無く、活動中マスク着用が可能な方)

・活動終了時間については、参加者が決める。



(参加された金曜班の有志の方々)

②囲炉裏での火焚きは、当面休止とする。

・マスク着用による熱中症の発症リスクを避けるため



(用意されたアルコール消毒液)

③来園者への床上公開時の対応

・床上へ上がる際、備え付きのアルコール液で手指の消毒を依頼する。

・求められない限り話しかけない。

・ソーシャルディスタンスをとる。



(火焚きをしない囲炉裏端の様子)

④手作り品(草バツタ、折り紙など)は、感染防止の観点から配布を休止。

⑤園内ガイド、団体ガイド、フリーガイドは当面休止。

・それ以外のチーム活動については、個別対応

⑥井岡家・広瀬家・清宮家は、内部が三密になりやすい為に当面床上公開を休止。

●7月16日より、再度「炉端の会」の活動を休止する事になりました。

東京都の感染状況が最高の警戒レベルに引き上げられた為です。

今後、「炉端の会」の活動をWithコロナの観点から柔軟な心と身体など試行錯誤しながら対応して行く。

追伸

「炉端の会」会員の昼食の拠り所であった、そば処「白川郷」が2年あまりの耐震補強工事を終え営業再開された事が“ほっと”する話題です。



(何時もの「もりそば」)